

当院では**日本新生児成育医学会の主導で行われている**下記の臨床試験に協力をしております。
 本試験の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究課題名	『新型コロナウイルス感染症の母親から出生した新生児の管理の臨床経験を日本新生児成育医学会に情報提供する研究』
当院の研究責任者	帯広厚生病院小児科第一主任部長 植竹公明
他の研究機関の研究責任者	日本新生児成育医学会：理事長 中村友彦
本試験の目的	新型コロナウイルス感染症の母親から出生した新生児の管理の臨床経験を日本新生児成育医学会に報告して症例を蓄積し会員間で情報を共有して、新型コロナウイルス感染症の母親からの出産とその子ども、さらには分娩に関与する全てのスタッフと施設の最良の管理を確立するのが目的です。
研究の方法 (使用する試料等)	1)当院の小児科医長 伊藤ゆたか医師がお子さんの周産期の COVID-19 に関連した情報を日本新生児成育医学会会員専用のページに報告します。 2) 入力された情報を学会会員間で共有して実臨床に役立てます。
個人情報の取り扱い	施設名、詳細な在胎週数や出生体重、生年月日などの個人情報を削除して個人情報を特定できないようにした後に学会会員専用のデータベースへ入力します。報告書は日本新生児成育医学会会員しか閲覧できません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究の実施責任者 および お問い合わせ先	JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 小児科 第一主任部長 植竹公明 電話 0155 65-0101 FAX 0155 65-0105
研究協力を撤回する自由	この研究に協力したくない方はいつでも研究への参加の御意思を撤回することができます。そのような場合でも一切の不利益は受けませんし、今後の治療にも影響しません。協力の撤回を希望される方は上記のお問い合わせ先にご連絡ください。